



10月中旬、親子交流委員会主催で「かぼちゃ収穫体験」と「ジャック・オー・ランタン作りワークショ ップ」が開催されました。昨年に引き続き2度目の開催となり、今年も親子で秋の深まりを感じられる素敵 な時間となったようです。作成したランタンは道の駅のイベント「えにわハッピーハロウィン2025」に飾 られました。 活動の様子を、親子交流委員長よりご報告をいただきましたのでご紹介します。

親子交流委員会より 「ジャック・オー・ランタン作りワークショップ」 活動報告

10月13日(月・祝)、かぼちゃ収穫体験を行いました。当日は恵 庭小の親子総勢48名(未就学児・教員2名含む)が参加し、学校か らバスでかぼちゃ畑へ向かいました。

今年は天候の影響でかぼちゃの数が少なく、例年よりもやや寂し い畑となりましたが、子どもたちは「どこにあるかな?」と宝探し のように畑を歩き回り、見つけたときには大喜び。いざ持ち上げて みると、思った以上に重くてびっくり!「おもーい!」と言いなが らも、一生懸命トラックまで運ぶ姿が印象的でした。

冷たい風が吹く肌寒い一日でしたが、家族や友達と力を合わせて 収穫する子どもたちの笑顔に、心が温まる時間となりました。











そして10月21日(火)の放課後には、収穫した かぼちゃを使ってジャック・オー・ランタン作り ワークショップを開催しました。今年は昨年より も多くのご家庭にご参加いただき、総勢で33家 庭・82名が集まり、体育館は開始前から大賑わ い!かぼちゃの数が限られていたため、高学年の 児童は畑で収穫したかぼちゃを使ってランタン作 りに挑戦し、低学年の児童・つくしんぼ学級は小 さめのかぼちゃにマジックでペイントをして、自 分だけのオリジナル作品を仕上げました。

高学年の子どもたちはさすがの集中力で、表情豊かなクオリティの高いランタンを完成させていました。 一方、ペイントの子どもたちもカラフルでユニークな作品を披露し、体育館の中は笑顔と笑い声でいっぱ いに♪親子で夢中になって取り組む姿があちこちで見られ、秋の思い出がたくさん詰まった、あたたかな時 間となりました。

















道の駅のイベント「えにわハッピーハロウィン 2025」

10/25(土)には恵庭の道の駅で「えにわハッピーハロウィン 2025」が開催されました。仮装を楽しむなどハロウィンの雰囲気いっぱいの会場に、ワークショップで作成したランタンが飾られていました。

会場ではトラックの電子広告で恵庭小の児童が行った収穫体験の映像が流れており、ちょっと特別な(?!) 体験になったのではないかと思います。 改めてご参加・ご協力くださった皆様に感謝いたします。



親子で力を合わせてつくる秋の思い出。



親も子も楽しみながら "交流できる機会"をもっと身近に。

親子交流委員長・忠村さん

カボチャの凶作に悩まされる事態もありましたが、普段なかなかできない収穫体験やワークショップを通して、多くの親子の笑顔を見ることができ、個人的にも大変満足のいく活動となりました。

Pickup! 親子交流委員会

親子交流委員会は、その名 の通り親と子の交流をさらに 深めていくことを目的として います。来年度からはカボチャ堀りやワークショップ作り に限らず、さまざまな形で親 子が交流できる活動を企画し ていきたいと考えていますの で、是非皆さんにご協力いた だけると嬉しいです。



送迎マナーを家族で確認! 安全第一の"おもいやり送迎"を目指して。

これまでも学校からお知らせがあったように、登校・下校時の送迎では <mark>路上駐車</mark>をご遠慮いただくようお願いしています。しかし、雨の日や行事 のある時等、いまだに路上駐車が目立っている状況だそうです。学校周辺 の道は細く、数台が路上に停まるだけでも大変危険です。また、ご近所の みなさまにもご迷惑がかかってしまいます。(特にプールサイド側)

このお手紙を今、読んでくださっている保護者の方だけではなく、<mark>送迎されるすべてのご家族(父母・祖父母など)</mark>、そしてお子さんとも一緒に、今一度「送迎マナー」をご確認ください。必ず駐車場をご利用いただくようご協力をお願いします。

「ちょっとだけなら…」という気持ちは危険につながります。恵庭小学校に通うみんなで、思いやりのある送迎を目指していきましょう。

また、子どもたちには、プールサイド横の横断歩道を渡るよう指導していますが、信号機がありません。この道路に入る際は、特にスピードを落として下さい。また、歩行者(児童等)がいる場合は、歩行者優先となります。必ず一時停止し、交通ルールを守っていただきますようお願いいたします。





みなさん一人ひとりの心づかいが、子どもたちの毎日の安心と安全につながります。 ご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。